

名称

双子の給水塔の聳え立つ風景

住所 世田谷区弦巻二丁目 41 番

位置図



地域風景資産の特徴

大正13年3月に当時の渋谷町の水道供給施設として竣工した。現在は、非常時用の応急給水槽として機能している。洋風の装飾等の意匠が施されており、当時を物語る建造物である。せたがや百景にも選ばれている(No.25 駒沢給水所の給水塔)。



地域風景資産の選定の背景等

独特の外観から地域のシンボルとして広く住民に愛されている。現在は管理者が常駐していないため敷地への立ち入りが不可能となっているが、地域住民への地域還元のために今後は敷地全体が活用されていくことが期待される。また、ランドマークとしての給水塔の存在感は大きく、周囲の建設行為における調和が必要であり、地域の街づくりのデザインに応用されていくことも考えられる。

備考

非公開